

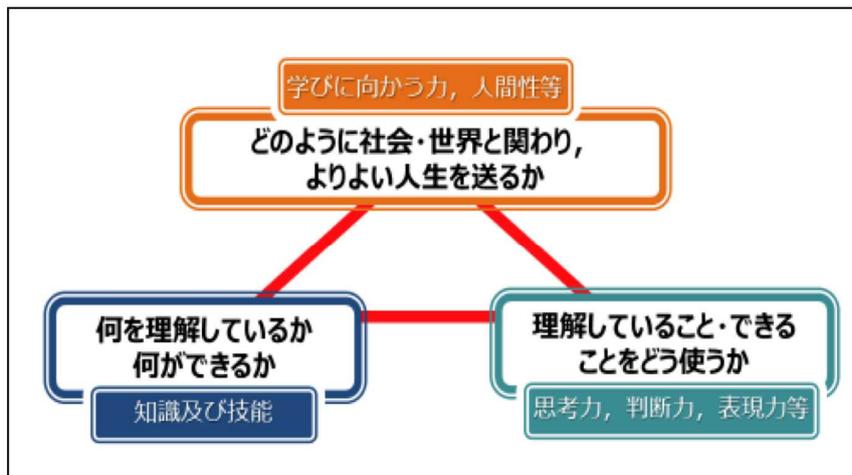
保護者の皆様

札幌市立北栄中学校
校長 笹川 恒春

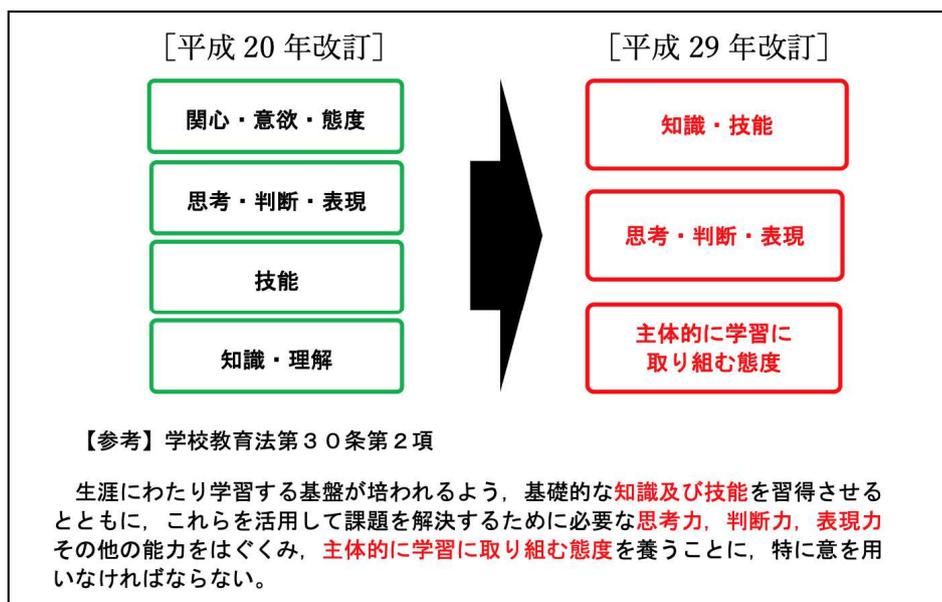
令和3年度 各教科における評価・評定について

陽春の候、保護者の皆様には、益々御清栄のことと心よりお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に関しまして、温かい御理解と御協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、平成29年3月に告示された中学校学習指導要領が、令和3年度から全面実施されます。知・徳・体にわたる「生きる力」を生徒に育むため、全ての教科等の目標及び内容を「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう人間力、人間性等」の育成を目指す資質・能力の3つの柱に整理されました。



観点別学習状況の評価については、こうした教育目標や内容の再整理を踏まえて、小・中・高等学校の各教科を共通で、4観点（国語科は5観点）から、全教科3観点になります。



評価・評定に関しましては、新学習指導要領の趣旨を反映し、きめ細かな指導の充実や生徒一人一人の学習の確実な定着を図るため、新学習指導要領の示す目標に照らして、その実現状況を評価する目標に準拠した評価を実施していきます。それを踏まえ、本校では学力のより一層の定着やいくつかの課題を鑑みて、教職員で検討を重ねた結果、今年度の本校の評価・評定について、裏面のように進めていくことになりましたので、お知らせいたします。

【今年度の評価・評定について】

(1) 目標に準拠した評価（絶対評価）を行います

指導項目ごとに教科の指導目標に対しての評価規準を作成し、生徒の学習状況をこれに基づいて評価し、評定を行います。各教科の詳細については、各教科の授業及び4月23日に予定されております学校説明会の中で提示いたします。

(2) 評価の観点の4観点（5観点）から3観点になります【変更】

評価の観点は、以下の3観点になります。新学習指導要領では、観点のとらえ方が以下のようになっています。

- ① 「知識・技能」・・・知識及び技能の習得状況について評価する。また、それらを既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり技能を習得したりしているかについても評価する。
- ② 「思考・判断・表現」・・・知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかを評価する。
- ③ 「主体的に学習に取り組む態度」・・・知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた「粘り強い取組を行おうとしている側面」と、粘り強い取組を行う中で、「自らの学習を調整しようとする側面」の2つの側面から評価する。

全ての教科が、これらの3つの観点ごとに、基準に基づいて評価し、A（十分満足できる）、B（おおむね満足できる）、C（努力を要する）の3段階で評価します。

(3) 観点別評価の3つの観点の重み付けは、1：1：1となります【変更】

観点別評価を総合したものが評定で、今までどおり5・4・3・2・1の5段階で示されます。3つの観点の重み付けは、1：1：1となります。

(4) 定期テストは国語・社会・数学・理科・英語の5教科のみとなります【変更】

新学習指導要領への移行に向けて、本校では1年間かけて評価方法の検討を行い、定期テストの実施科目についても検討を行いました。その結果、保健体育科、音楽科、技術・家庭科については、新学習指導要領に定められている3観点の目標の到達度を評価する方法として、定期テストではなく、平常の授業の中で取り組んでいる学習活動で評価することといたしました。今後、基礎的・基本的な知識および技能の習得も含め、学習内容を確実に身に付けることができるよう、各単元の知識などの到達度を測るテスト（単元テスト、確認テストなど）を充実させていきます。また、授業の中で取り組むワークシートや意見交流、作品作りや鑑賞などを通して、学習の過程や成果を評価していきます。

なお、1学期の第1回定期テストおよび2学期の第2回定期テストは1日日程で、3学期に行われる第3回定期テストについては2日日程で行う予定です。

(5) 通知表の所見欄が学年末のみとなります【変更】

これまでは毎学期、通知表に担任からの所見欄がありましたが、今年度からは学年末のみとします。これは、御家庭との連携については各学年で使用している「学習のしおり」や電話等による連絡、そして学期末の三者懇談で充分に取ることができると判断したためです。その分、夏休みや冬休みなどの長期休業に向けて、生活や学習の計画などについてきめ細かな指導をすることができるよう取り組んでいきます。

※何か御不明な点などがありましたら、教頭（731-0264）までお尋ねください。